

★この紙を画用紙の裏面に貼り付けて下さい。

がっ 学 校 名	あ げ お し り つ か わ ら ぶ き 上 尾 市 立 瓦 葺	しょうがっこう 小学校	がく ねん 学 年	ねん 年
し 氏 名	ふりがな	しちようそん めい 市区町村名	あ げ お し 上 尾 市	

※個人応募の際は、住所と電話番号の欄もご記入下さい。

じゅう しょ 住 所	でんわばんごう 電話番号
---------------	-----------------

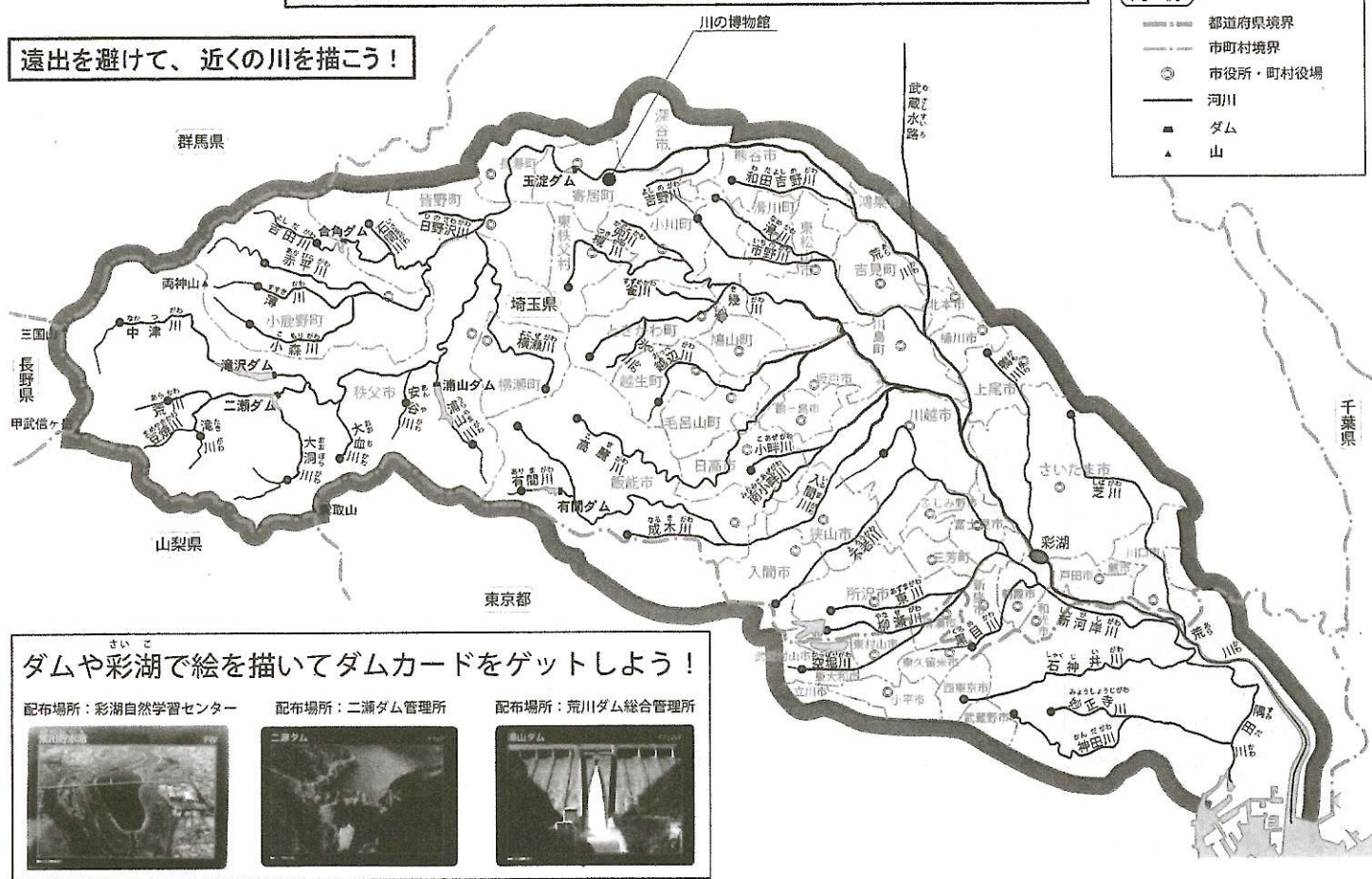
荒川図画コンクール応募用紙【テーマ：荒川流域の川やダム風景】

※絵を描いた場所の「河川名」と「題名（なにを描きましたか?）」を書いて下さい。

かせんめい 河川名	※できるだけ書いて下さい。	
だい めい 題 名 (例) 幸魂大橋と彩湖	※必ず書いて下さい。	
(なにを描きましたか?)		

絵をかく範囲：地図内の川やダムの風景

遠出を避けて、近くの川を描こう！

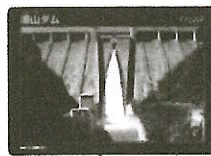


ダムや彩湖で絵を描いてダムカードをゲットしよう！

配布場所：彩湖自然学習センター

配布場所：二瀬ダム管理所

配布場所：荒川ダム総合管理所



令和8年度 第37回

荒川図画コンクール

応募要項

河川愛護に関する広報活動の一環として、次世代を担う小学生に荒川の絵を描くことにより河川美化、愛護の意識や関心を高めていただくとともに、その作品を通して多くの流域住民の方に河川愛護や河川への意識を啓発することを目的に実施しています。

応募期間

2026. 7. 1(水)～9. 11(金)

テーマ

荒川流域の川やダムの風景(裏面参照)

入賞者全員に
プレゼント!
賞状・記念品等



参加者全員に仕事猫コラボ
ステッカーをプレゼント!

募集対象 小学生

用紙 四つ切り画用紙(380×540mmサイズ)、
作品は原画に限ります。

応募方法 指定の応募用紙(本用紙裏面)に記入し、
画用紙の裏面に貼り付けて事務局あてに
送付願います。

※応募用紙は、下記のホームページからも
ダウンロードできます。

※応募枚数は1人1点とします。

色材料 自由(ただし油絵の具類は除く)

主催 荒川図画コンクール実行委員会
さいたま市/戸田市/秩父市/(株)埼玉新聞社/
(株)テレビ埼玉/(株)FM NACK5/埼玉県立
川の博物館/(独法)水資源機構荒川ダム総合
管理所/(一社)関東地域づくり協会/国土交通省
二瀬ダム管理所/国土交通省荒川上流河川事務所

審査 荒川図画コンクール実行委員会に
審査会を設置し、審査します。
(9月下旬に審査予定)

審査委員 小金富美子(日本美術家連盟会員)
吉井寿美子(行動美術協会会員)
実行委員会委員

発表 入賞者については、10月中旬に荒川上流河川事務所
ホームページに掲載します。
また、学校単位で応募された場合は、学校に通知します。

入賞 ※特選……各学年 1点 計 6点
※優秀賞……各学年 11点 計66点
入選……各学年 3点 計18点
合計90点

※11月14日(土)に、特選及び優秀賞受賞者対象に
浦和コミュニティセンターで表彰式を行う予定です。

作品展示 さいたま市市民活動サポートセンター(11.14～11.19)
※予定 坂戸市文化会館「ふれあ」(12.6～12.12)
戸田市役所(12.14～12.25)
埼玉県立川の博物館(かわはく)(1.5～1.17)

応募作品 応募いただいた作品は、展示終了後、
の返却 応募者単位で返却します。

応募作品 入賞作品の著作権は荒川図画コンクール実行委員会
の取扱いに帰属します。
入賞作品は荒川上流河川事務所ホームページ及び広
報誌等で使用します。その際、応募者の氏名、学校
名、学年を公表することがありますので、あらかじ
めご了承ください。

【応募先・お問い合わせ】

荒川図画コンクール実行委員会事務局
(国土交通省 荒川上流河川事務所 流域治水課)
〒350-1124 川越市新宿町3-12
049-246-6360

詳しくはこちらから↓



http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo_index031.html

■プライバシーポリシーについて

1) 基本的な考え方

「令和8年度荒川図画コンクール」(以下「コンクール」という)の円滑な運営及び
広報活動に必要な範囲で、作品に応募される皆様の情報を収集しています。
収集した情報は利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

2) 収集する情報の範囲

コンクールでは、学校単位での応募では氏名、学校名、学年の情報を収集します。
また、個人での応募の場合、住所、氏名、学年、電話番号の情報を収集します。

3) 利用目的

2)において収集した情報は、コンクールの円滑な運営及び広報活動を行うための参考
として利用します。また、作品集には、氏名、学校名、学年を記載します。